

令和3年度 事業報告書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

公益社団法人群馬県畜産協会

1 会務

(1) 総会の開催

1) 第78回定時総会

- ア 開催期日 令和3年6月29日(火)
- イ 開催場所 群馬県JAビル10階 第1会議室
- ウ 議事と決議事項
- 第1号議案 令和2年度貸借対照表及び正味財産増減計算書承認の件
- 第2号議案 令和3年度役員報酬の件
- 第3号議案 令和3年度会費並びに納入時期の件
- 第4号議案 理事の辞任に伴う理事の選任の件
- 付帯決議

(2) 会議の開催

1) 理事会

開催期日	開催場所	決議事項
R03.06.14 第44回	群馬県JAビル 役員会議室	第1号議案 令和2年度事業報告及び計算書類等の承認について 第2号議案 第78回定時総会の招集について 第3号議案 第78回定時総会に附議すべき事項について 第4号議案 理事の自己取引の承認について 第5号議案 理事候補者の選任について
R03.06.29 第45回	群馬県JAビル 第6会議室	第1号議案 役付理事の選定について
R03.11.12 第46回	群馬県JAビル 役員会議室	第1号議案 令和3年度変更事業計画及び収支予算の承認について
R04.03.10 第47回	群馬県JAビル 役員会議室	第1号議案 令和4年度事業計画及び収支予算案の承認について 第2号議案 育児介護休業等に関する規則の一部改正について 第3号議案 職員給与規程の一部改正について

2) 監査会

開催期日	開催場所	内容
R03.05.26	群馬県JAビル 第1会議室	1 令和2年度事業報告について 2 令和2年度計算書類について

3) 職務執行状況等の報告

期日	報告場所	内容
R03.06.14	群馬県 J A ビル 役員会議室	1 事業の実施状況 2 行政庁に対する届出のうち重要なもの
R03.11.12	群馬県 J A ビル 役員会議室	1 事業活動の状況 2 実施事業の執行状況 3 行政庁に対する届出のうち重要なもの
R04.03.10	群馬県 J A ビル 役員会議室	1 事業活動の状況 2 実施事業の執行状況

2 組織

(1) 会員

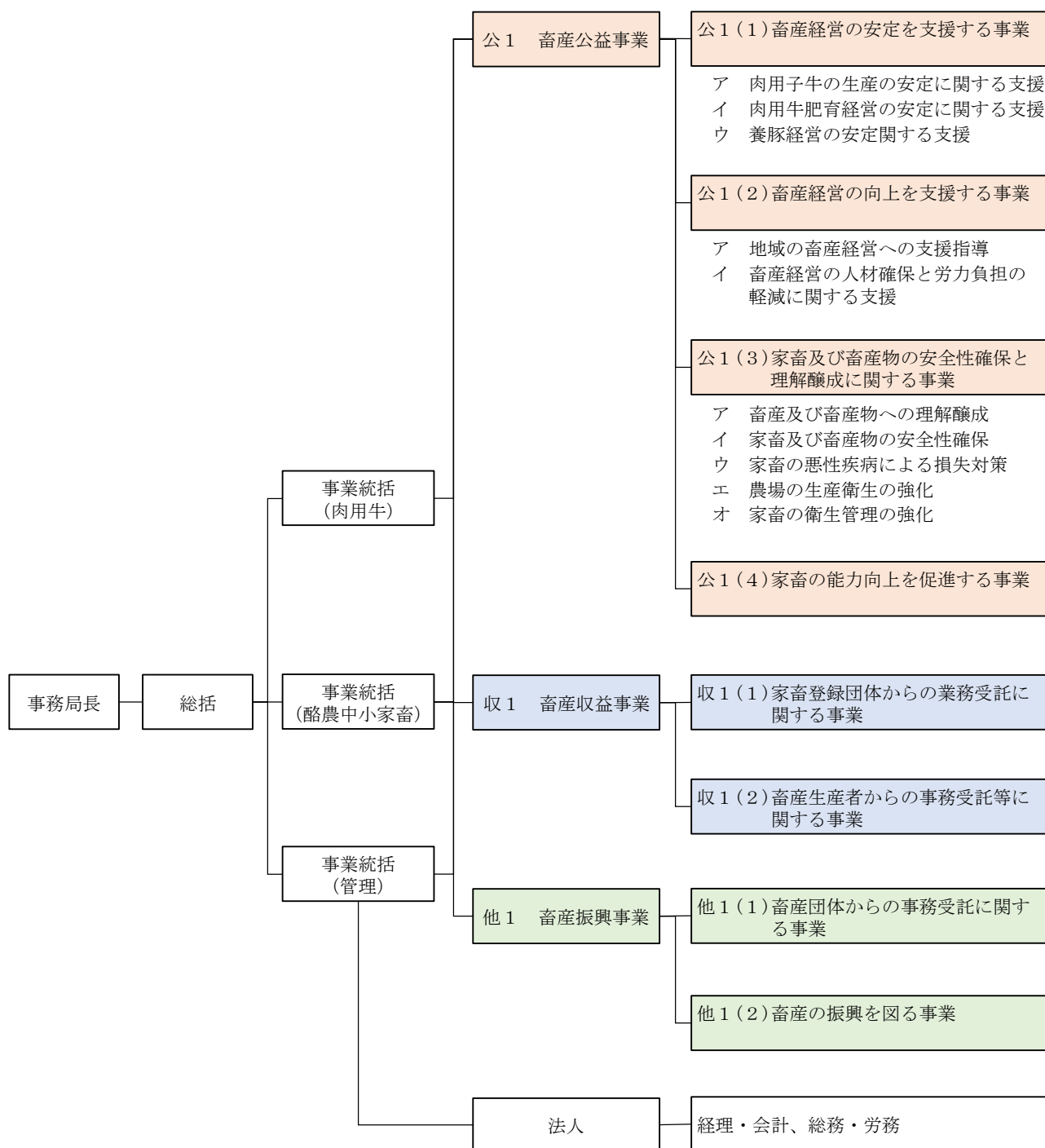
種別	令和3年度 当初	増加数	減少数	令和3年度 年度末
正会員	50			50
特別会員	29			29
賛助会員	5			5
計	84			84

(2) 役職員数 (令和3年度末)

役員				職員		
理事		監事	計	職員*	期間契約 ・嘱託	計
非常勤	常勤					
15	1	2	18	15	9	24

*群馬県農業協同組合中央会からの出向職員1名を含む

(3) 事業・事務局組織体系図



※総括職の配置はなし

3 実施事業の実績

(1) 概要

令和3年度においては、公益目的事業80事業、収益等事業14事業の合計94事業を実施しました。

新型コロナウイルス感染症のまん延、また、まん延防止対策等を踏まえて事業を実施したことから、令和2年度に引き続き、家畜共進会や各種イベントや研修会等の開催についてやむなく中止をせざるを得ない状況が続きました。

公益目的事業のうち、畜産経営の安定を図る事業(8事業)においては、令和2年度のコロナ禍の状況に比較し、畜産物消費への影響は一定の収束が見られたところですが、肉用牛では肉専用種、交雑種を中心に、肉用牛肥育経営安定交付金制度(牛マルキン)による補てん金発動があり、交付金を交付しました。また、前年度に引き続き、コロナ禍における肥育牛生産者の経営体質強化を図る奨励金交付事業にも取り組みました。

畜産経営の向上を図る事業(28事業)は、地域の畜産経営への支援指導を行うため、経営実績に基づく改善情報の提供、各種調査や畜産特別資金の指導事業を継続的に行ったほか、畜産クラスター事業の機械導入事業の県窓口として、クラスター計画に基づく導入申請等へのサポートやアドバイス、優良な経営管理技術を有する経営体の経営成果等の調査を行いました。

また、畜産経営における人材確保と労働力の負担軽減を図るため、労働省力化を図る事業の実施、酪農ヘルパー組織の維持や要員確保、第三者経営継承に対する支援、傷病発生時等の酪農ヘルパー利用の相互扶助を図る互助会運営、酪農ヘルパー利用組合相互の情報共有を図る連絡協議会の開催等を行いました。

このほか、産業動物獣医師として県内に勤務を希望する獣医学生に対し修学資金を給付したほか、畜産女性経営者を対象とした経営改善や経営管理能力の向上を図る全国研修会への参加を行いました。

家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成に関する事業(24事業)では、生産農場における飼養衛生管理の向上や家畜の伝染性疾病の清浄化、疾病の発生予防に向けた自主淘汰支援やワクチン接種費用の負担軽減、家畜伝染病予防法に基づき殺処分された家畜の代替畜の導入費用の互助制度の普及啓発と事務手続き、防疫演習、牛白血病・マイコプラズマ乳房炎等の対策、自衛防疫団体等が実施する予防注射に必要な衛生資材等についての支払事務等を実施しました。

また、豚熱(CSF)への対策として、野生イノシシ経口ワクチンの散布により、豚熱ウイルスの拡散防止を図る対策協議会の運営、養豚の生産性を阻害する豚繁殖・呼吸障害症候群(PRRS)の発生低減・排除を図るための指導獣医師と連携した検査と指導、種鶏場等の衛生管理向上を図るサルモネラ検査等を実施したほか、馬の飼養衛生管理向上のための研修会等の開催、馬インフルエンザワクチン・馬鼻肺炎ワクチン接種の推進、農場HACCP、畜産GAPの構築支援や認証を推進する事業などを実施しました。

このほか、畜産、地方競馬振興への消費者の理解を促進するために、牧場体験や畜産普及啓発等、イベントにおける広報活動などについて実施を計画しましたが、新型コロナウイルス感染症の流行により、一部の事業にあっては、やむなく開催を中止しました。

家畜の能力向上を促進する事業（20事業）では、家畜の改良成果を展示し優れた形質をもつ家畜を讃える共進会の開催を計画しましたが、新型コロナウイルス感染症の流行により、やむなく中止しました。さらに、関東地区ホルスタイン共進会は、新型コロナウイルス感染症の影響から主催者の判断により中止となりました。

また、和牛については、遺伝子検査によるゲノミック評価を活用し、早期の繁殖雌牛候補牛の能力把握を促進したほか、県内の高等登録牛の増頭促進、中核的担い手の優良繁殖雌牛の増頭奨励金の交付、畜産クラスター計画に基づく和牛の増頭奨励金の交付、育種価評価を解析し産肉能力向上を図る事業などを実施しました。

このほか、乳牛、肉豚、緬山羊、養蜂の各畜種における生産振興に係る各種事業を実施しました。

本会の公益事業の実施を支える収益等事業（14事業）では、和牛、乳牛、豚、山羊の各家畜の血統登録を積極的に推進したほか、県内生産者団体等からの事務を受託して、地域の畜産振興に努めました。

今後も新型コロナウイルス感染症の流行を注視しつつ、既存事業を継続して行うとともに、畜産を取り巻く中長期的な課題や実態を十分に踏まえて、飼養衛生管理、家畜衛生等を強化する事業に積極的に取り組むほか、国際化に対する畜産経営の確立と畜産経営の安定向上、及び安全で良質な畜産物の生産に貢献し、国民生活に不可欠な食料生産の安定的な供給に寄与して参ります。

(2) 事業の実施状況

1) 実施事業内訳

() は補正時の事業数

会計区分		補助事業	助成事業	特別事業	受託事業	家畜登録	事務受託	自主事業	計
公益目的事業	公1(1)経営安定支援	2 (2)			4 (4)		1 (1)	1 (1)	8 (8)
	公1(2)経営向上支援	8 (8)		1 (1)	9 (9)			10 (10)	28 (28)
	公1(3)安全・理解	5 (5)	6 (6)		4 (3)			9 (9)	24 (23)
	公1(4)能力向上	7 (7)		5 (5)	2 (2)			6 (6)	20 (20)
	小計	22 (22)	6 (6)	6 (6)	19 (18)		1 (1)	26 (26)	80 (79)
収益等事業	収1(1)家畜登録					6 (6)			6 (6)
	他1(1)団体事務受託						8 (8)		8 (8)
	小計					6 (6)	8 (8)		14 (14)
合計		22 (22)	6 (6)	6 (6)	19 (18)	6 (6)	9 (9)	26 (26)	94 (93)

2) 補助元等区分別実施事業内訳

() は補正時の事業数

補助元等	補助事業	助成事業	特別事業	受託事業	家畜登録	事務受託	自主事業	計
農林水産省	3 (3)							3 (3)
群馬県	9 (9)							9 (9)
農畜産業振興機構	7 (7)			2 (2)				9 (9)
地方競馬全国協会	1 (1)							1 (1)
家畜登録団体					6 (6)			6 (6)
中央畜産会	2 (2)	5 (5)		11 (10)				18 (17)
その他団体		1 (1)		5 (5)				6 (6)
事務受託先						8 (8)		8 (8)
その他			5 (5)	1 (1)			1 (1)	7 (7)
自己資金			1 (1)			1 (1)	25 (25)	27 (27)
合計	22 (22)	6 (6)	6 (6)	19 (18)	6 (6)	9 (9)	26 (26)	94 (93)

3) 令和3年度 実施事業一覧 (実績)

「新規」はR03年11月の変更事業計画承認後、新たに追加された事業です

#	事業名		会計区分	区分	種別	補助元
	【公益目的事業】畜産経営の安定向上を支援し安全で良質な畜産物の生産を促進する事業					
	公1(1) 畜産経営の安定を支援する事業					
01	肉用子牛生産者補給金制度		公1(1)経営安定支援	ア	補助事業	農畜産業振興機構
02	優良肉用子牛生産推進緊急対策事業(前年度繰越)		公1(1)経営安定支援	ア	補助事業	農畜産業振興機構
03	肉用牛肥育経営安定交付金制度		公1(1)経営安定支援	イ	受託事業	農畜産業振興機構
04	価格安定推進支援事業		公1(1)経営安定支援	イ	自主事業	自己資金
05	肥育牛経営等緊急支援特別対策事業(肥育生産支援)		公1(1)経営安定支援	イ	受託事業	中央畜産会
06	肥育牛経営改善等緊急対策事業(肥育牛経営等緊急支援特別対策事業)		公1(1)経営安定支援	イ	受託事業	中央畜産会
07	肉豚経営安定交付金制度		公1(1)経営安定支援	ウ	受託事業	農畜産業振興機構
08	肉豚経営安定交付金制度推進事業(生産者事務受託)		公1(1)経営安定支援	ウ	事務受託	自己資金
	公1(2) 畜産経営の向上を支援する事業					
09	地域畜産支援指導等体制強化事業		公1(2)経営向上支援	ア	補助事業	地方競馬全国協会
10	経営流通対策事業(経営指導推進)		公1(2)経営向上支援	ア	補助事業	群馬県
11	畜産特別資金等推進指導事業		公1(2)経営向上支援	ア	補助事業	中央畜産会
12	畜産クラスター機械導入事業		公1(2)経営向上支援	ア	受託事業	中央畜産会
13	畜産クラスター全国実態調査事業		公1(2)経営向上支援	ア	受託事業	中央畜産会
14	畜産クラスター家畜生産性向上対策事業		公1(2)経営向上支援	ア	受託事業	中央畜産会
15	酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業		公1(2)経営向上支援	ア	受託事業	中央畜産会
16	畜産経営体生産性向上対策事業		公1(2)経営向上支援	ア	受託事業	中央畜産会
17	畜産関係団体調整機能強化事業		公1(2)経営向上支援	ア	受託事業	中央畜産会
18	貸付事業指導等事業		公1(2)経営向上支援	ア	受託事業	その他団体
19	畜産高度化支援リース事業		公1(2)経営向上支援	ア	受託事業	その他団体
20	畜産経営支援指導事業		公1(2)経営向上支援	ア	自主事業	自己資金
21	公共牧場活性化支援事業		公1(2)経営向上支援	ア	自主事業	自己資金
22	畜産環境保全支援事業		公1(2)経営向上支援	ア	自主事業	自己資金
23	畜産協会情報提供事業		公1(2)経営向上支援	ア	自主事業	自己資金
24	豚枝肉格付分析情報提供事業		公1(2)経営向上支援	ア	自主事業	自己資金
25	経営セミナー事業		公1(2)経営向上支援	ア	自主事業	自己資金
26	女子力発揮支援事業		公1(2)経営向上支援	ア	自主事業	自己資金
27	未利用資源活用対策事業		公1(2)経営向上支援	ア	受託事業	中央畜産会
28	獣医師養成確保修学資金給付事業		公1(2)経営向上支援	イ	補助事業	農林水産省
29	酪農経営安定化支援ヘルパー事業(酪農経営支援総合対策事業)【うち組合分】		公1(2)経営向上支援	イ	補助事業	農畜産業振興機構
30	酪農経営安定化支援ヘルパー事業(酪農経営支援総合対策事業)【うち協会分】		公1(2)経営向上支援	イ	補助事業	農畜産業振興機構
31	酪農ヘルパー傷病時等利用互助事業		公1(2)経営向上支援	イ	補助事業	農畜産業振興機構
32	酪農ヘルパー労働環境整備事業		公1(2)経営向上支援	イ	補助事業	農畜産業振興機構
33	酪農ヘルパー事業円滑化支援事業		公1(2)経営向上支援	イ	特別事業	自己資金
34	畜産人材確保育成事業		公1(2)経営向上支援	イ	自主事業	自己資金
35	畜産生産体制支援事業		公1(2)経営向上支援	イ	自主事業	自己資金
36	産業動物獣医師就業支援事業		公1(2)経営向上支援	イ	自主事業	自己資金
	公1(3) 家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成を図る事業					
37	生産振興対策事業(県産鶏卵販売強化)		公1(3)安全・理解	ア	補助事業	群馬県
38	地方競馬支援対策事業		公1(3)安全・理解	ア	自主事業	自己資金
39	畜産普及啓発推進事業		公1(3)安全・理解	ア	自主事業	自己資金
40	牧場体験交流事業		公1(3)安全・理解	ア	自主事業	自己資金
41	群馬の堆肥普及事業		公1(3)安全・理解	ア	自主事業	自己資金

#	事業名		会計区分	区分	種別	補助元
42	牛疾病検査円滑化推進対策事業		公1(3)安全・理解	イ	補助事業	農林水産省
43	牛せき柱適正管理推進事業促進費交付業務		公1(3)安全・理解	イ	受託事業	その他団体
44	家畜防疫互助基金支援事業		公1(3)安全・理解	ウ	受託事業	中央畜産会
45	家畜防疫互助基金支援事業（交付業務）（H30～R2）		公1(3)安全・理解	ウ	補助事業	中央畜産会
46	家畜防疫互助基金支援事業（交付業務）（R3～R5）	新規	公1(3)安全・理解	ウ	受託事業	中央畜産会
47	家畜生産農場衛生対策事業		公1(3)安全・理解	エ	補助事業	農林水産省
48	群馬県CSF経口ワクチン対策協議会運営事業		公1(3)安全・理解	エ	受託事業	その他
49	群馬県種鶏場等衛生対策事業		公1(3)安全・理解	エ	自主事業	自己資金
50	A S F 侵入防止緊急支援事業推進事業		公1(3)安全・理解	エ	自主事業	自己資金
51	生産振興対策事業（優良はちみつ生産）		公1(3)安全・理解	オ	補助事業	群馬県
52	家畜防疫・衛生指導対策事業		公1(3)安全・理解	オ	助成事業	中央畜産会
53	馬飼養衛生管理特別対策事業		公1(3)安全・理解	オ	助成事業	中央畜産会
54	馬伝染性疾病防疫推進対策事業		公1(3)安全・理解	オ	助成事業	中央畜産会
55	育成馬等予防接種推進事業		公1(3)安全・理解	オ	助成事業	中央畜産会
56	農場飼養衛生管理強化推進事業		公1(3)安全・理解	オ	自主事業	自己資金
57	家畜衛生推進事業		公1(3)安全・理解	オ	自主事業	その他
58	地域豚疾病低減対策強化事業		公1(3)安全・理解	オ	助成事業	中央畜産会
59	野生獣衛生推進体制促進事業		公1(3)安全・理解	オ	助成事業	その他団体
60	農場HACCP・畜産GAP推進事業		公1(3)安全・理解	オ	自主事業	自己資金
公1(4) 家畜の能力向上を促進する事業						
61	肉用牛経営安定対策補完事業		公1(4)能力向上		補助事業	農畜産業振興機構
62	生産振興対策事業（家畜登録促進）		公1(4)能力向上		補助事業	群馬県
63	生産振興対策事業（乳牛等改良促進）・（2）群馬県畜産共進会（乳牛の部）		公1(4)能力向上		補助事業	群馬県
64	生産振興対策事業（乳牛等改良促進）・（3）群馬県畜産共進会（繁殖と牛の部）		公1(4)能力向上		補助事業	群馬県
65	生産振興対策事業（乳牛等改良促進）・（5）群馬県畜産共進会（山羊の部）		公1(4)能力向上		補助事業	群馬県
66	生産振興対策事業（全国和牛能力共進会出品対策）		公1(4)能力向上		補助事業	群馬県
67	生産振興対策事業（乳牛等改良促進）・（1）関東地区ホルスタイン共進会		公1(4)能力向上		補助事業	群馬県
68	和牛全共出品対策事業		公1(4)能力向上		特別事業	その他
69	育種価評価活用促進事業		公1(4)能力向上		特別事業	その他
70	ゲノミック評価活用推進事業		公1(4)能力向上		特別事業	その他
71	家畜共進会運営強化推進事業		公1(4)能力向上		特別事業	その他
72	和牛高等登録推進事業		公1(4)能力向上		特別事業	その他
73	肉用牛産内能力平準化促進事業		公1(4)能力向上		受託事業	その他団体
74	乳牛生産活用支援事業		公1(4)能力向上		自主事業	自己資金
75	和牛生産活用支援事業		公1(4)能力向上		自主事業	自己資金
76	肉豚生産活用支援事業		公1(4)能力向上		自主事業	自己資金
77	山羊生産活用支援事業		公1(4)能力向上		自主事業	自己資金
78	家畜共進会褒賞交付事業		公1(4)能力向上		自主事業	自己資金
79	農林水産祭参加事業		公1(4)能力向上		自主事業	自己資金
80	生産基盤拡大加速化事業		公1(4)能力向上		受託事業	その他団体
【収益事業】畜産に関する収益事業						
81	家畜登録事業（乳牛・ホルスタイン）		収1(1)家畜登録		家畜登録	畜産登録団体
82	家畜登録事業（乳牛・ジャージー）		収1(1)家畜登録		家畜登録	畜産登録団体
83	家畜登録事業（和牛）		収1(1)家畜登録		家畜登録	畜産登録団体
84	家畜登録事業（和牛・家畜改良事業団）		収1(1)家畜登録		家畜登録	畜産登録団体
85	家畜登録事業（種豚）		収1(1)家畜登録		家畜登録	畜産登録団体

#	事業名			会計区分	区分	種別	補助元
86	家畜登録事業（山羊・綿羊）			収1(1)家畜登録		家畜登録	畜産登録団体
	【その他の事業】 畜産の振興を図る事業						
87	群馬県乳牛改良協会事業			他1(1)団体事務委託		事務受託	事務委託先
88	群馬県和牛改良組合連絡協議会事業			他1(1)団体事務委託		事務受託	事務委託先
89	群馬県養豚協会事業			他1(1)団体事務委託		事務受託	事務委託先
90	群馬県養鶏協会事業			他1(1)団体事務委託		事務受託	事務委託先
91	群馬県種鶏ふ卵協会事業			他1(1)団体事務委託		事務受託	事務委託先
92	群馬県養蜂協会事業			他1(1)団体事務委託		事務受託	事務委託先
93	群馬県家畜人工授精師協会事業			他1(1)団体事務委託		事務受託	事務委託先
94	群馬県畜産技術連盟事業			他1(1)団体事務委託		事務受託	事務委託先

〔会計区分〕

【公益目的事業】 畜産経営の安定向上を支援し安全で良質な畜産物の生産を促進する事業

公1(1) 畜産経営の安定を支援する事業

ア 肉用子牛の精算の安定に関する支援

イ 肉用牛肥育経営の安定に関する支援

ウ 養豚経営の安定に関する支援

エ 鶏卵経営の安定に関する支援

公1(2) 畜産経営の向上を支援する事業

ア 地域の畜産経営への支援指導

イ 畜産経営の人材確保と労力負担の軽減に関する支援

公1(3) 家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成を図る事業

ア 家畜及び畜産物への理解醸成

イ 家畜及び畜産物の安全性の確保

ウ 家畜の悪性疾病による損失対策

エ 農場の生産衛生の強化

オ 家畜の衛生管理の強化

公1(4) 家畜の能力向上を促進する事業

【収益事業】 畜産に関する収益事業

(1)家畜登録団体からの業務受託に関する事業

(2)畜産生産者からの事務受託等に関する事業

【その他の事業】 畜産の振興を図る事業

(1)畜産団体からの事務受託等に関する事業

(2)その他事業

（３）実施事業の内容

【公益目的事業１】

畜産経営の安定向上を支援し安全で良質な畜産物の生産を促進する事業

（１）畜産経営の安定を支援する事業

ア 肉用子牛の生産の安定に関する支援

〇１ 肉用子牛生産者補給金制度（補助：農畜産業振興機構）

販売又は自家保留された肉用子牛に対し、四半期ごとの平均売買価格が保証基準価格を下回った場合に差額（補給金分）の全額を、合理化目標価格を下回った場合に差額（積立金分）の 9/10 を生産者補給金として対象者に交付する制度の事務を実施するとともに、補給金を交付しました。また、肉用子牛生産者補給金制度の運営体制を維持するために必要な事務を実施しました。

契約戸数：３１３戸

登録頭数：１０，８５８頭

①基金造成状況

保証基準価格の 品種区分	契約肉用 子牛頭数 ①	生産者 積立金単価 ②	地域金造成額			合計 ③+④+⑤
			都道府県 ③	生産者 ④	その他 ⑤	
黒毛和種	頭 3,498	円／頭 1,600	円 1,399,200	円 1,399,200	円 2,798,400	円 5,596,800
褐毛和種	0	6,000	0	0	0	0
黒毛和種及び褐 毛和種以外の肉 専用種の品種	3	18,800	14,100	14,100	28,200	56,400
乳用種	374	6,800	635,800	635,800	1,271,600	2,543,200
肉専用種と乳用 種の交雑の品種	6,983	3,200	5,586,400	5,586,400	11,172,800	22,345,600
合 計	10,858	—	7,635,500	7,635,500	15,271,000	30,542,000

②補給金交付状況

区分 保証基準価格 の品種区分	交付対象		生産者補給金 交付額	発動
	契約者数	頭数		
黒毛和種			0	
褐毛和種			0	
乳用種			0	
交雑種			0	
その他の肉専用種	2	3	68,100	○
合計	2	3	68,100	

02 優良肉用子牛生産推進緊急対策事業（前年度繰越分）（補助：農畜産業振興機構）

肉用子牛の飼養頭数を維持することを目的として、肉用子牛の全国平均価格が発動基準価格を下回った場合に、経営改善を図る肉用子牛生産者に対して奨励金の交付を行うのに必要な事務を計画しましたが、前年度から繰越した交付対象牛がいまませんでした。

令和3年2・3月の奨励金未交付分

対象戸数 0戸

対象頭数 0頭

イ 肉用牛肥育経営の安定に関する支援

03 肉用牛肥育経営安定交付金制度（受託：農畜産業振興機構）

「畜産経営の安定に関する法律」に基づき農畜産業振興機構が実施する、肉用牛肥育経営安定交付金制度において、肉用肥育牛の標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、その差額の9割を補てんする制度について、契約生産者が飼養する肥育牛の個体登録申込み等の事務を行うとともに、交付基準を満たした品種等について交付金を交付しました。

なお、交付単価は月ごとに算定され、肉専用種については、地域ごとに、関東圏産肉用牛の9割が出荷される食肉卸売市場の販売価格、及び県内家畜市場の子牛価格等により算定されています。

また、今年度は肥育農家の資金繰り支援ため、全品種において、生産者負担金の納付猶予を行ったため、一部の品種において4分の3相当額の交付金を交付しました。

契約戸数 219戸

① 基金造成状況

品種区分	頭数			生産者負担金単価 ②	基金造成額 ①×②
		通常 ①	納付猶予 (令和3年4月～5月)		
肉専用種	11,210	9,278	1,932	5,000	46,390,000
交雑種	11,356	9,503	1,853	13,000	123,539,000
乳用種	1,382	1,053	329	11,000	11,583,000
合 計	23,948	19,834	4,114	29,000	181,512,000

※事業参加頭数 25,355頭

② 交付金交付状況

品種区分	交付対象			交付金交付額		
	契約者数 (延べ)	頭数			通常 (4分の4)	納付猶予 (4分の3)
		通常	納付猶予			
肉専用種	356	909	3,095	58,994,633	27,244,214	31,750,419
交雑種	613	1,336	5,561	188,747,892	36,461,834	152,286,058
乳用種	107	486	876	38,379,527	17,060,099	21,319,428
合計	1,076	2,731	9,532	286,122,052	80,766,147	205,355,905

04 価格安定推進支援事業（自主）

肉用子牛生産者補給金制度、肉用牛肥育経営安定交付金制度等の価格安定事業について円滑な運営を行うため、推進に必要な経費の一部を支払うほか、推進に係る支援を行いました。

対象事業：肉用子牛生産者補給金制度

肉用牛肥育経営安定交付金制度

05 肥育牛経営等緊急支援特別対策事業（肥育生産支援・前年度繰越分）（受託：中央畜産会）

中央畜産会が実施する肥育牛経営等緊急支援特別対策事業において、肉用肥育牛生産者の所得や営業利益を事業実施年度と比較して3%改善することを目的に、経営体質強化を図る肥育経営体に対して出荷頭数に応じて奨励金を交付する事業の一部を受託し、事業の推進に必要な事務を実施しするとともに、この事務により、中央畜産会から対象牛に対し奨励金が交付されました。

奨励金交付頭数：6,086頭

奨励金交付額：121,720千円（受託事業のため本会会計上は仮勘定扱い）

06 肥育牛経営改善等緊急対策事業（肥育牛経営等緊急支援特別対策事業）（受託：中央畜産会）

中央畜産会が実施する肥育牛経営改善等緊急対策事業（肥育牛経営等緊急支援特別対策事業）において、肉用肥育牛生産者の所得や営業利益を事業実施年度と比較して3%改善することを目的に、経営体質強化を図る肥育経営体に対して出荷頭数に応じて奨励金を交付する事業の一部を受託し、事業の推進に必要な事務を実施するとともに、この事務により、中央畜産会から対象牛に対し奨励金が交付されました。

奨励金交付頭数：4, 104頭

奨励金交付額：82, 080千円（受託事業のため本会会計上は仮勘定扱い）

ウ 養豚経営の安定に関する支援

07 肉豚経営安定交付金制度（受託：農畜産業振興機構）

「畜産経営の安定に関する法律」に基づき農畜産業振興機構が実施する肉豚経営安定交付金制度において、標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、肉豚の生産者に対し、その差額の9割を交付金として交付する事業の一部を受託し、事業関係者からの事業に係る問合せ等の対応、連絡調整等の事務を実施しました。

事業対象戸数：150戸

08 肉豚経営安定交付金制度推進事業（生産者事務受託）

肉豚経営安定交付金制度の円滑な推進を図るとともに、本事業に登録する生産者の経営安定に努めるため、事務処理が困難な生産者や中小規模や高齢の生産者等が確実かつ適切に事業に参加できるよう、委託契約を締結した生産者の販売等の確認、農畜産業振興機構への報告等の事務を実施しました。

受託戸数：121戸

対象頭数：463, 716頭

(2) 畜産経営の向上を支援する事業

ア 地域の畜産経営への支援指導

09 地域畜産支援指導等体制強化事業（補助：地方競馬全国協会）

地方競馬全国協会の補助金を活用し、畜産経営の高度化に必要な情報の提供や多様なニーズに対応した経営指導、一般消費者の畜産に対する理解醸成のための活動を行うほか馬事振興等、畜産業を振興するための活動を実施しました。

対象事業数：15事業

10 経営流通対策事業（経営指導推進）（補助：群馬県）

畜産経営の経営改善計画、資金利用計画等の作成・達成のための個別支援、畜産経営データベース等の情報化技術を活用した個別・集団支援、畜産経営の高度化に必要な情報の提供や支援、個人経営から企業的経営等の多様なニーズに対応した経営支援等を実施しました。また、消費者等から求められる安全で安心な国産畜産物の生産、資源循環の中心としての畜産の役割を十分に果たす観点から、畜産農家が求める経営技術に有用な情報を提供しました。

〔支援回数〕

事業等の説明：14回

事業等の確認・実施：8回

資金融資・資金繰り：1回

計画作成・見直し：13回

経営管理・実績検討：9回

生産技術：22回

飼料生産：3回

家畜登録・生産指導：504回

家畜衛生・農場衛生：43回

畜産環境保全：4回

経営調査及び情報提供：1, 188回

11 畜産特別資金等推進指導事業（補助：中央畜産会）

借入金の償還に困難が生じている経営に対し、低利、長期で貸付された畜産特別資金借受者の経営の改善及び安定を図るため、指導推進協議会の設置、計画達成指導、経営分析による個別指導、並びに新規借受者の経営改善計画の作成指導を実施しました。

対象戸数：17戸

1 2 畜産クラスター機械導入事業（受託：中央畜産会）

中央畜産会が実施する畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（畜産クラスター事業）の機械導入事業において、畜産クラスター計画に基づく取組を行う者が生産コストの低減、畜産物等の高付加価値化、畜産物等の新規需要の創出、及び飼料自給率の向上を通じた畜産経営の収益性の向上等に必要な機械装置を導入、飼料生産組織が飼料自給率の向上、及び経営の高度化に必要な機械装置を導入する場合に、その負担の軽減を図るために行う当該機械装置の導入に必要な費用の一部の補助を行う事業の一部を受託し、その円滑な実施を図るため、参加要望や申請書等の取りまとめ、申請事務や係る助言指導、導入後のフォローアップ、及び事業の推進のための事務等を実施しました。

畜産クラスター協議会数：延べ15協議会

参加要望機械数：33機

1 3 畜産クラスター全国実態調査事業（受託：中央畜産会）

中央畜産会が実施する畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（畜産クラスター事業）の全国実態調査事業の一部を受託し、畜産クラスターによる取組の全国的な推進を図るために必要な取組みを行う事業について、優良な経営管理技術を有する経営体の経営成果等を調査し、課題解決に取り組む経営情報として情報提供しました。

対象戸数：3戸

1 4 畜産クラスター家畜生産性向上対策事業（受託：中央畜産会）

中央畜産会が実施する畜産・酪農収益力強化整備等事業特別対策事業（畜産クラスター事業）の家畜生産性向上対策事業の一部を受託し、畜種別に収集した2か年の繁殖生産データをもとに、家畜生産技術成績の分析を実施し、該当経営における課題として取りまとめるとともに、課題解決のための必要な技術指導を実施し、その結果から具体的な方針を取り纏め、問題解決のための技術指導を実施しました。

対象戸数：大家畜経営6戸（うち酪農6戸）

1 5 酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業（受託：中央畜産会）

中央畜産会が実施する酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業（楽酪事業）において、労働負担軽減や省力化や飼養管理技術の高度化を図る機械装置の導入、並びに当該機械装置の導入に伴う一体的な施設整備を行う事業の一部を受託し、円滑な推進を図るため、事業推進会議の開催並びに関係機関等への普及説明等を実施しました。

また、要望のあった応援会議に対して連絡調整及び事業推進方法に関する推進指導等や、導入を希望する生産者に対し、情報提供、申請指導、申請書類の取り纏め等を実施しました。

推進会議開催数：1回

参加応援会議数：1か所

対象戸数：1戸

16 畜産経営体生産性向上対策事業（受託：中央畜産会）

中央畜産会が実施する畜産経営体生産性向上対策事業（ICT 化等機械装置等導入事業）において、酪農、及び肉用牛経営が飼養管理技術の高度化並びに省力化を図る畜産 ICT 機器等先端技術の活用を支援する事業の一部を受託し、円滑な推進を図るため、事業推進会議の開催、関係起案等への普及説明、希望する応援会議、及び導入を希望する生産者に対し情報提供、要望の取りまとめを実施しましたが、申請希望はありませんでした。

推進会議開催数：1 回

参加応援会議数：0 か所

対象戸数：0 戸

17 畜産関係団体調整機能強化事業（受託：中央畜産会）

中央畜産会が地方競馬全国協会の補助事業として実施する畜産経営技術指導事業において、道府県畜産行政と緊密な連携の下に畜産関係団体の連携及び活性化を図り、厳しい畜産環境下の畜産振興に資することを目的とした事業の一部を受託し、地域の畜産経営の安定向上を図るため、生産者等からの経営相談に応じるための経営相談窓口設置及び役職員を研修会等に参加させ、経営支援および経営支援を実施するための団体運営に係る技術、知識等のスキルアップを図りました。

研修会等参加回数：20 回

18 貸付事業指導等事業（受託：畜産近代化リース協会）

畜産近代化リース協会が実施する畜産近代化リース貸付指導等事業において、生産者に貸付けた機械・車両等の保守管理、及び適正な使用に関する指導、及び調査を実施する事業の一部を受託し、貸与を受けた機械や車両等の保守管理状況の確認や調査等を実施しました。

対象戸数：14 戸

対象機械数：18 基

19 畜産高度化支援リース事業（受託：畜産環境整備機構）

畜産環境整備機構が実施する畜産高度化支援リース事業において、生産者に貸し付けたリース物件について、対象者へのリース料の納入依頼、畜産環境整備機構へのリース料の納付、その貸付申請、検収実施、及び指導等を実施しました。

対象件数：1 件

20 畜産経営支援指導事業（自主（地方競馬全国協会補助））

畜産経営の向上を図るため、畜産農家や JA などの関係機関を対象に、経営支援、情報提供、資金計画作成および計画達成のための指導や助言等を実施しました。

経営支援件数：625 回

2 1 公共牧場活性化支援事業（自主（地方競馬全国協会補助））

公共家畜育成牧場の利用促進と家畜育成牧場の管理運営に関する活性化のため、公共・家畜育成牧場及び関係者を対象に、各公共牧場が良質な飼料生産、放牧管理向上を図るための実地研修会の開催を計画でしたが、新型コロナウイルス感染症まん延防止のため、やむなく開催を中止しました。

2 2 畜産環境保全支援事業（自主（地方競馬全国協会補助））

堆肥や副資材を生産し提供を希望する畜産農家の情報を堆肥流通データベースとして登録し、本会ホームページに掲載して利用希望者とのマッチングを行ったほか、掲載内容の確認調査を実施しました。

また、畜産環境保全に必要な知識のかん養を図るため、家畜糞尿の適切な処理を推進する堆肥活用に係る研修会を開催する計画でしたが、新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため、やむなく開催を中止しました。

2 3 畜産協会情報提供事業（自主（地方競馬全国協会補助））

畜産農家に有用な情報等を収集し、生産者、関係団体等に対し情報誌として配布するとともに、本会ホームページ等を活用し、生産者・関係団体、消費者等に対し本会、及び畜産に関連する情報の提供を実施しました。

情報紙発行回数：4回

畜産コンサルタント誌の提供冊数：94先 1, 128冊

2 4 豚枝肉格付分析情報提供事業（自主（地方競馬全国協会補助））

群馬県食肉卸売市場の協力のもと、同市場に出荷している養豚生産者のうち、豚枝肉格付分析を希望する養豚生産者を対象に、豚枝肉格付データを収集、独自の分析を行い、その結果に基づき高品質豚肉生産のための情報提供並びに指導を実施しました。

情報提供等対象戸数：47戸

2 5 経営セミナー事業（自主（地方競馬全国協会補助））

畜産生産者等を対象に、生産性の高い安定した経営を持続的に維持・発展させるための研修会等として、第三者経営継承に係る研修会を開催し、広く情報を提供しました。

研修会開催：1回

26 女子力発揮支援事業（自主）

畜産に経営参画している女性を対象に、各経営者が抱える課題の抽出、及びその改善支援を行い、総合的な女子力発揮に寄与する各種勉強会の開催を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため、やむなく開催を中止しましたが、これに代わり、全国の畜産女性との交流を図るリモート交流会に参加し、全国規模の交流を図ることができました。

勉強会の開催：0回

研修会への参加：1回

27 未利用資源活用対策事業（受託：中央畜産会）

中央畜産会が実施する未利用資源活用対策事業において、今後の未利用資源の利活用の普及促進を図るための基礎資料として活用するための畜産飼料としての利用が見込める補助副産物の種類及び所在、発生量の調査の一部を請負い、補助副産物の種類及び所在、発生量の調査等を実施しました。

イ 畜産経営の人材確保と労力負担の軽減に関する支援

28 獣医師養成確保修学資金給付事業（補助：農林水産省）

産業動物獣医師の高齢化や地域的な偏在、農業関係団体等における産業動物獣医師の新規参入機会の減少等の問題が顕在化し、畜産の振興を図る上で障害となっている現状に鑑み、獣医学を専攻する学生のうち、産業動物獣医師を志す就学資金の共同負担者を伴う獣医学生に対し、獣医師養成確保修学資金の給付や、過去の貸与者のうち、規定された期間を超えて産業動物獣医師として勤務した貸与（給付）者の償還免除（及び給付）を実施しました。

修学資金貸与（給付）者数：14名

令和3年度末現在県内に産業動物獣医師として勤務した者：22名

29 酪農経営安定化支援ヘルパー事業（組合分）（補助：農畜産業振興機構）

酪農経営支援総合対策事業（酪農経営安定化支援ヘルパー事業）により、酪農ヘルパー利用組合が実施する事業のうち、臨時ヘルパーの出役活動や、酪農ヘルパーの出役調整などの業務を外部に委託して事務軽減を図る酪農ヘルパー利用組合の取組みに対し、補助金の交付を実施しました。

事業実施利用組合数：4利用組合

臨時ヘルパー出役補助：775回分

外部委託補助：3組合

30 酪農経営安定化支援ヘルパー事業（協会分）（補助：農畜産業振興機構）

酪農ヘルパー要員や酪農ヘルパー利用組合による酪農の担い手となる人材の確保と育成を支援し、酪農ヘルパー利用組合の適切な運営を指導するため、酪農ヘルパ

一の職業認知度向上と要員確保のためのイベントに参加するとともに、県域の互助制度に加入する酪農従事者が傷病時等により就業不能となった際の互助見舞金の交付、就業中の傷害や賠償責任事故の発生に備える各種保険加入への保険料の軽減、酪農ヘルパー作業日報の作成指導等を実施しました。

対象組合数 11組合

イベント参加 3回

作業日報作成 300冊

3 1 酪農ヘルパー傷病時等利用互助事業（補助：農畜産業振興機構）

県域の互助制度に加入する酪農従事者が、病気やケガ等の傷病時等により就業不能状態となった際の酪農ヘルパー利用料金の負担軽減を図るため、加入者が出資した互助基金を原資とする互助会の加入事務、基金管理等行い、傷病時利用者の申請による互助見舞金の交付を実施しました。

加入人数：655名

事業利用者数：41名

利用日数：763日

補助額：5,951,907円

3 2 酪農ヘルパー労働環境整備事業（補助：農畜産業振興機構）

酪農ヘルパーの出役中の事故等に備えるため補償制度を整備し、酪農ヘルパーの出役に起因する事故等が発生した際に適用する賠償責任保険への加入と、臨時ヘルパーの出役中に発生する傷害事故等の補償をする傷害保険への加入手続きを行うとともに、事故等が発生した場合には円滑に保険適用がなされるよう事務処理を行い、利用組合が支払う各種保険の保険料の負担軽減を実施しました。

対象利用組合数：10利用組合

賠償責任事故発生に伴う対応件数：6件

3 3 酪農ヘルパー事業円滑化支援事業（特別：円滑化支援基金）

酪農ヘルパー事業の安定的かつ継続的な事業の実施を推進するため、酪農ヘルパーの出役に必要な自動車燃料代や車両借り上げ料、消耗品の購入代金や酪農ヘルパー利用組合の運営に係る事務委託料等に必要な経費について補助金の交付を行いました。

対象組合数：10組合

総出役回数：14,843回

3 4 畜産人材確保育成事業（自主（地方競馬全国協会補助））

畜産農家の雇用の促進を図るため、雇用を希望する畜産農家の情報掲載、無料職業紹介事業の実施、農外からの新規参入支援、第三者への経営継承のための就農相談や募集活動等の広報啓発活動、第三者経営継承を行う農協等に対する経営継承に係るコンサルティング活動を実施しました。

雇用情報のホームページ掲載回数：23回

相談対応：14回

広報啓発活動：4回

3 5 畜産生産体制支援事業（自主）

畜産生産者の生産活動を支援する体制（ヘルパー等）の設立等を希望する地域に対し、情報提供や指導、アドバイスを行うなど、設立に係るコンサルティングを行ったほか、酪農ヘルパー利用組合の維持を図るため、連絡協議会の設立、及び運営を実施しました。

酪農ヘルパー連絡協議会の開催：1回

肉用牛ヘルパーに関連する現地調査：1か所

3 6 産業動物獣医師就業支援（自主）

県内で産業動物獣医師を希望する獣医学生の実業就業機会を支援するため、産業動物診療施設等に対し、インターンシップの受入や求人募集、採用計画等の調査を行い、獣医学生へ情報提供を行った。

採用予定情報の提供：2回

インターンシップ情報調査：1回

(3) 家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成を図る事業

ア 畜産及び畜産物への理解醸成

37 生産振興対策事業（県産鶏卵販売強化）（補助：群馬県）

県産銘柄卵を含む鶏卵の消費拡大を図るため、銘柄卵の啓発資材を作成しました。なお、たまご消費イベントの開催を計画しましたが、新型コロナウイルス感染症まん延防止のため、やむなく開催を中止しました。

作成のための調査：1回

銘柄卵の消費拡大啓発用パンフレット作成部数：600部

38 地方競馬支援対策事業（自主（地方競馬全国協会補助））

参加団体と連携し、地方競馬の振興と県産畜産物の知名度の向上を図るため、浦和競馬組合の協力のもと、ホームページ上において「畜産フェア」を開催しました。また、埼玉県、長野県、栃木県と連携し、ホームページから応募のあった方に対し抽選で、県産ハム・ソーセージと地方競馬啓発資料を送付しました。

開催期間：令和3年11月22日～11月28日

本県参加団体：東毛酪農業協同組合、群馬県食肉品質向上対策協議会、JA 高崎
ハム株式会社、本会 以上4団体

当選者数：50名

39 畜産普及啓発推進事業（自主（地方競馬全国協会補助））

一般消費者を対象に馬事や畜産への理解を醸成するため、県内馬事施設において、畜産や馬事畜産振興に係る資料等を配布しました。

配布先：群馬県馬事公苑

配布部数：150部

40 牧場体験交流事業（自主（地方競馬全国協会補助））

一般消費者の親子を対象に、畜産への興味感心と理解を醸成するため、酪農場において、搾乳、飼料給与、畜産物加工などの体験交流の実施を計画しましたが、新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため、やむなく開催を中止しました。

また、本県の畜産への理解を深め、牛乳の消費拡大を推進するため、チラシの配布、新聞広告や動画のWEB配信を活用し、県内で製造される乳製品をプレゼントするキャンペーンを実施しました。

牧場体験交流：中止

牛乳の消費拡大キャンペーン：1回（応募者数：132者）

41 群馬の堆肥普及事業（自主（地方競馬全国協会補助））

一般消費者を対象に、畜産たい肥の有用性について理解を深め利用を促進するとともに、畜産業に対する理解を醸成するため、本会ホームページ「たい肥生産所在地マップ」のサイトを立上げ、たい肥生産者の情報を提供しました。

また、チラシやたい肥生産所在地マップ等の畜産たい肥利用促進ツールを作成し配布する計画でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、配布対象イベントが中止となったため、関係機関の協力を得て畜産たい肥利用促進ツールを配布しました。

協力機関：群馬県

配布回数：1回

イ 家畜及び畜産物の安全性確保

4 2 牛疾病検査円滑化推進対策事業（補助：農林水産省）

消費者や生産者の信頼を確保し、かつ、牛海綿状脳症（以下「BSE」という。）の浸潤状況の的確な把握を通じたBSE検査及び死亡牛の円滑な処理等の効果的なBSE対策の実施を目的として、96か月齢以上の特定症状牛等の要件を満たす死亡牛のBSE検査に要する運賃、検査料の補助金の交付を実施しました。

交付頭数：死亡牛437頭

4 3 牛せき柱適正管理推進事業促進費交付業務（受託：日本畜産副産物協会）

日本畜産副産物協会が実施する牛せき柱適正管理推進事業（牛せき柱適正管理等推進事業）において、特定危険部位である牛せき柱の適正な管理を実施した食肉処理事業者に支払われる促進費を交付する事業の一部を受託し、交付に必要な確認事務、交付業務等を実施しました。

対象事業者数：4社

交付対象分割表枚数：25, 476枚

ウ 家畜の悪性疾病による損失対策

4 4 家畜防疫互助基金支援事業（受託：中央畜産会）

中央畜産会の実施する家畜防疫互助基金支援事業において、都道府県段階事業推進業務を実施する一部を受託し、家畜伝染病のうち、口蹄疫、牛疫、牛肺疫、アフリカ豚熱（ASF）、豚熱（CSF）が発生した場合に、淘汰した牛、豚の代替畜の導入費用の一部を生産者等が互助補償する全国的な仕組みについて、令和3年度から新業務対象年間となることから、生産者等に対し本事業の普及啓発、参加手続き事務等を実施しました。

また、業務対象年間の終了に伴い、各加入者に対し、無事戻し返戻金の交付を行いました。

〔令和3年度に向けて参加手続きを行った戸数・頭数〕

牛：599戸 84, 227頭

豚：150戸 578, 558頭

〔業務対象年間終了（令和2年度）に伴う無事戻し返戻〕

牛：672戸 11, 926, 780円

豚：160戸 13, 410, 202円

4 5 家畜防疫互助基金支援事業（交付業務）（H30～R02）（受託：中央畜産会）

中央畜産会が実施する家畜防疫互助基金支援事業において、県域における対象疾病が発生した農場への互助金交付業務の一部を受託し、対象疾病が発生した農場の互助金交付申請書にあたり、事業対象者への申請書類等の作成指導や支援を実施しました。

今年度、事業対象者の経営の再開状況により、家畜防疫互助基金の交付に要する互助金交付認定委員会の開催等の業務は実施しませんでした。

実施中止

4 6 家畜防疫互助基金支援事業（交付業務）（R03～R05）（受託：中央畜産会）

中央畜産会が実施する家畜防疫互助基金支援事業において、県域における対象疾病が発生した農場への互助基金交付業務の一部を受託し、対象疾病が発生した農場の家畜防疫互助金の交付申請に必要な業務を実施しました。

事業対象者の経営の再開状況により、家畜防疫互助基金の交付に要する互助金交付認定委員会の開催等の業務は実施しませんでした。

互助金交付認定委員会の開催 0回（延期）

エ 農場の生産衛生の強化

4 7 家畜生産農場衛生対策事業（補助：農林水産省）

生産農場における飼養衛生管理の向上を図るため、ヨーネ病、牛伝染性リンパ腫

(EBL)、牛ウイルス性下痢 (BVD) のまん延防止及び清浄化のための検査や自主的なとう汰の推進、越境性疾病に対する病原体の侵入防止に向けての取組み、民間獣医師等の専門家による農場における飼養衛生管理基準に基づいた衛生管理指導、アカバネ病の発生を予防するための組織的なワクチン接種を支援するため、ワクチン接種費用について、補助金の交付を実施しました。

ヨーネ病自主とう汰：１０頭

EBL 検査：５，４６５頭

BVD 検査：１，６９０頭

PI 牛自主とう汰：６頭

BVD ワクチン接種：７４頭

越境性疾病衛生指導対象農場：４農場

衛生管理指導：８０農場 １５０回

アカバネ病ワクチン接種：７，１３３頭

４８ 群馬県CSF経口ワクチン対策協議会運営事業（受託：群馬県）

豚熱 (CSF) ウイルスの野生イノシシへの感染拡大による拡散を防止するため、野生イノシシに対して経口ワクチンの散布を支援する野生イノシシ経口ワクチン散布対策事業において、経口ワクチン散布等を実施する県協議会の事務局運営に係る一部の業務を受託し、事業の推進を図るとともに事業実施に必要な事務等を実施しました。

受託期間：１１か月

４９ 群馬県種鶏場等衛生対策事業（自主）

種鶏場、育成場の衛生管理向上を図るため、鶏のオールアウト後のサルモネラ検査等を実施し、検査に要する経費について補助金の交付を実施しました。

検査数：６０検体

５０ ASF 侵入防止緊急支援事業推進事業（自主）

平成３１（令和元）年度に実施した、アフリカ豚コレラの国内侵入、及び農場のバイオセキュリティの強化を図るために養豚場の衛生管理区域に野生イノシシ等の侵入防止柵を設置する事業について、処分制限期間中の管理状況の確認及び財産処分に係る事務手続きを実施しました。

全取組主体数：１７団体

全養豚経営体数：１７２戸

全農場数：３０２農場

オ 家畜の衛生管理の強化

5 1 生産振興対策事業（優良はちみつ生産）（補助：群馬県）

県産はちみつの品質向上を図るため、養蜂生産者が生産したはちみつの抗生物質等の残留検査を実施しました。

対象検査数：80検体

5 2 家畜防疫・衛生指導対策事業（助成：中央畜産会）

家畜伝染病の発生予防、まん延防止等を確実に実施するため、国家防疫措置に併せて、重要な家畜疾病を対象とした防疫演習、慢性感染症対応、馬伝染性貧血防疫等の自衛防疫活動を推進するとともに、家畜衛生の向上と家畜・畜産物の安全性を確保するため、農場 HACCP 認証に必要な認証取得のための構築支援や農場 HACCP に係る研修会の開催等を総合的に実施しました。

防疫演習：県域1回 地域3回

牛伝染性リンパ腫対策：10農場

マイコプラズマ対策：3農場

伝貧対策：0頭

HACCP 構築・継続支援：8農場

HACCP 研修会：1回

5 3 馬飼養衛生管理特別対策事業（助成：中央畜産会）

馬の飼養衛生管理の実態を把握し、飼養衛生管理技術の向上を図るため、県内の馬飼養状況及び衛生管理状況に関する実態調査を実施しました。

また、馬の飼養衛生管理に関する知識の普及啓発を図るための技術地方講習会、馬臨床診断技術の向上を図るための馬臨床実習伝達講習会を開催しました。

馬獣医療実態調査数：58戸

講習会開催：2回（新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため書面開催）

5 4 馬伝染性疾病防疫推進対策事業（助成：中央畜産会）

馬防疫の推進を図るため、競走馬以外の乗用馬等の馬インフルエンザワクチン、及び繁殖牝馬の馬鼻肺炎ワクチン接種の推進し、当該ワクチン接種に要した経費の一部について助成金の交付を実施しました。

ワクチン接種対象戸数：20戸

ワクチン代助成頭数：320頭

5 5 育成馬等予防接種推進事業（助成：中央畜産会）

馬飼養形態の集団化と多様化、及びそれに伴う頻繁な移動等による病気の発生についてまん延を防止するため、競争用育成馬に対し、馬インフルエンザ、破傷風、日本脳炎、ゲタウイルスワクチン接種を推進し、当該ワクチン接種に要した経費の一部について助成金の交付を実施しました。

接種頭数：123頭

5 6 農場飼養衛生管理強化推進事業（自主）

家畜生産農場の衛生強化のため、国補助事業の家畜生産農場衛生対策事業に該当しない農場を対象に、民間獣医師等の専門家による農場における衛生指導、牛もしくは豚飼養者が実施する飼養衛生管理の向上のための取組を推進しました。

対象農場数：5農場

5 7 家畜衛生推進事業（自主）

家畜生産農場衛生対策事業（農林水産省事業）の予防接種に対する補助を行う上で、自衛防疫団体や公共牧場が円滑に事業を実施できるよう、予防接種に必要な資材の購入、注射に要した費用の請求・支払等を行う事務を実施しました。

対象自衛防疫団体数：32団体及び公共牧場1か所

5 8 地域豚疾病低減対策強化事業（受託：中央畜産会）

中央畜産会が実施する地域豚疾病低減対策強化事業において、養豚場において生産性を阻害する要因となっている疾病を特定し、地域一体となった飼養衛生管理基準に基づいた疾病の発生低減・清浄化を図る事業の一部を受託し、管理獣医師による飼養衛生管理基準に基づいた衛生指導、疾病の侵入防止および清浄性・浸潤状況を把握するための検査を実施しました。

本県は、PRRS（豚繁殖・呼吸障害症候群）を標的疾病として定めており、群馬県が実施する事業と協調を図り疾病対策を推進しました。

本県取組疾病：豚繁殖・呼吸障害症候群（PRRS）

豚サーコウイルス（PCV2）

取組農場数：32農場

5 9 野生獣衛生推進体制促進事業（受託：家畜衛生対策推進協議会）

家畜衛生対策推進協議会が実施する野生獣衛生推進体制促進事業において、家畜衛生関係者を中心とした野生獣被害の情報発信体制を構築する事業の一部を受託し、家畜衛生関係者と連携し、野生獣衛生対策を推進しするため、畜産農家等の飼養衛生管理に対する意識の向上を図る情報交換や講習会の開催、野生獣の衛生実態調査を実施しました。

地域連絡協議会開催：2回

（新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため書面開催）

野生獣講習会開催：1回

（新型コロナウイルス感染症のまん延防止のためYouTubeによる開催）

衛生実態調査：シカ20頭

6 0 農場HACCP・畜産GAP推進事業（自主）

本県における農場HACCP及び畜産GAPの普及と、認証を希望する畜産生産者等の認証構築支援を円滑に支援するため、広く農場HACCP及び畜産GAPに係る情報提供を行うとともに、本会職員の農場HACCP及び畜産GAPの指導

員、審査員等の資格取得を推進し、資格保有者が適切に構築支援を行えるよう力量向上、更新等による資格の維持等を実施しました。

研修会出席：7回

農場 HACCP 農場指導員：2名

農場 HACCP 審査員：2名

畜産 GAP 指導員：3名

畜産 GAP 審査員：4名

(４) 家畜の能力向上を促進する事業

6 1 肉用牛経営安定対策補完事業（補助：農畜産業振興機構）

肉用牛を生産する地域の中核的担い手が、計画的に優良な繁殖雌牛を増頭した場合に、その増頭実績に応じて奨励金を交付しました。

奨励金交付対象戸数：20戸

奨励金対象頭数：68頭

6 2 生産振興対策事業（家畜登録促進）（補助：群馬県）

効果的な家畜改良を進めるため、家畜の血統整理や登録・登記を推進するとともに、審査員等の有資格者の育成、また、養成に係る研修会等への派遣研修を実施しました。

研修会への派遣 1人

研修会の開催 1回26名(和牛)

6 3～6 7 生産振興対策事業（乳牛等改良促進）（補助：群馬県）

生産者の日々の改良成果を競い、選抜し展示することで、今後の改良を促進するために各畜種ごとに開催する「群馬県畜産共進会」について開催を計画していましたが、乳牛の部、繁殖和牛の部については、県内で発生した豚熱によりやむなく開催を中止しました。山羊の部については、新型コロナウイルス感染症のまん延拡大により、生産者を含む関係者の十分な感染防止対策が難しいと判断し、やむなく開催を中止しました。

第12回全国和牛能力共進会（鹿児島大会）への出品に向けた出品対策として、出品候補牛作出、県産牛の能力を実証する候補牛の巡回調査及び指導、出品対策協議会及び部会並びに種牛班・肉牛班会議の開催、出品候補牛の集牛研修会、出品に係る衛生対策指導等を実施しました。

第20回関東地区ホルスタイン共進会への出品に向けた出品対策として、出品牛の選抜準備を進めていましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が進み、主催者の判断により開催が中止となりました。

〔群馬県畜産共進会出品頭数等〕

①乳牛の部：開催中止

②繁殖和牛の部：開催中止

③山羊の部：開催中止

④全国和牛能力共進会出品対策

出品対策協議会、部会の開催：6回

巡回調査の実施：5回

出品候補牛集畜研修会の開催：1回

⑤関東地区ホルスタイン共進会：開催中止

6 8 和牛全共出品対策事業（特別：家畜改良積立金）

第12回全国和牛能力共進会の出品対策のため、出品対策運営委員会の運営、出品する候補牛作出の促進や関係組合との調整、県産牛の能力を実証する取組、研修会の開催等を実施しました。

指導組合数：9組合

巡回調査：4回

研修会：1回

6 9 育種価評価活用促進事業（特別：家畜改良積立金）

県内で肥育された肉牛の産肉データの6形質を収集し、育種価を解析して広く公表して県内産肉牛の能力向上を図りました。また、その結果を解説する研修会をWEBにより開催しました。

育種価データ数：112, 594件

評価頭数：6, 066頭

研修会：1回

7 0 ゲノミック評価活用推進事業（特別：家畜改良積立金）

ゲノミック評価を活用し、早期に繁殖雌牛候補の能力を把握し、飼養者の雌牛の選抜や保留の判断を補完するとともに高能力雌牛の県内保留を推進するため、遺伝子検査に要する費用の一部について助成金を交付しました。

事業対象頭数：661頭

7 1 家畜共進会運営強化推進事業（特別：家畜改良積立金）

家畜共進会の円滑な運営と家畜改良の推進を図るため、県内の各地域家畜共進会実行委員会等が行う家畜共進会関連事業に対して、事業の実施に要する費用の一部について助成金を交付しました。

対象共進会：1件

対象頭数：23頭

7 2 和牛高等登録推進事業（特別：家畜改良積立金）

高等登録牛の増頭推進を図り、県内の繁殖雌牛の基盤強化と能力の向上を図るため、受審した対象牛に対し補助金を交付しました。

補助金交付頭数：17頭

7 3 肉用牛産肉能力平準化促進事業（受託：家畜改良事業団）

家畜改良事業団が実施する肉用牛産肉能力平準化促進事業において、家畜改良事業団が所有する種雄牛と県内で飼養される雌牛から計画的に候補種雄牛を生産・取得するため、候補種雄牛と県内で飼養される雌牛とで行われる調整交配の手配、及び検定用調査牛の取りまとめを実施しました。

調整交配の手配頭数：63頭

生産子牛頭数：43頭

7 4 乳牛生産活用支援事業（自主（地方競馬全国協会補助））

乳牛の生産振興、及び活用支援のため、乳牛生産者を対象として開催する共進会等の開催を支援しましたが、県内での豚熱発生により、やむなく開催を中止しました。

対象共進会：1回（開催中止）

7 5 和牛生産活用支援事業（自主（地方競馬全国協会補助））

和牛の生産振興、及び活用を図るため、和牛生産者等を対象に、共進会等の開催を支援しましたが、県内での豚熱発生により、やむなく開催を中止しました。

対象共進会：1回（開催中止）

7 6 肉豚生産活用支援事業（自主（地方競馬全国協会補助））

肉豚の生産振興、及び活用を図るため、種豚生産者が供給する系統豚における肉質調査（脂肪酸組成等）と分析、食味試験を実施しました。

成分分析：3検体

食味試験：1回

7 7 山羊生産活用推進事業（自主（地方競馬全国協会補助））

山羊の生産振興、及び活用を図るため、山羊生産者を対象に、共進会、及び交換会等の開催を支援しましたが、新型コロナウイルス感染症に対する生産者を含む関係者の十分な感染対策が難しく、共進会はやむなく開催を中止しました。

山羊の交換会については、本会ホームページ上において、出品予定山羊の情報を購買希望者等に提供し、WEBを使ったマッチングを行いました。

山羊共進会開催数：中止

情報提供頭数：17頭

7 8 家畜共進会褒賞交付事業（自主）

畜産業の振興と家畜改良の促進を図るため、地区、及び地域で実施する畜産共進会の上位出品畜に対し褒賞を授与しました。

交付点数：賞状 3点・賞品 16点

7 9 農林水産祭参加事業（自主）

県内和牛生産者及び乳牛生産者の改良意識の向上と家畜の能力向上を図るため、本会が実施する群馬県畜産共進会（乳牛の部、繁殖和牛の部）の農林水産祭への参加手続きを行い、農林水産大臣賞を授与いただくための事務等を行いました。県内での豚熱の発生により、群馬県畜産共進会（乳牛の部、繁殖和牛の部）の開催が中止されたことに伴い、農林水産祭参加申請の取り下げ、及び農林水産大臣賞交付を取りやめました。

交付なし

80 生産基盤拡大加速化事業（受託：全国肉用牛振興基金協会）

全国肉用牛進行基金協会が実施する畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大加速化事業）において、肉用牛の能力向上や増頭を図る事業の一部を受託し、畜産クラスター計画に基づき繁殖雌牛を増頭した取組主体の構成員に対し、適正な執行に係る取り纏め及び確認事務を実施しました。

畜産クラスター協議会：7協議会

対象戸数：101戸

対象頭数：370頭

【収益事業１】畜産に関する収益事業

（１）家畜登録団体からの業務受託に関する事業

81～86 家畜登録事業（家畜登録：4畜種、6事業）

登録等の申し込みのあった家畜（乳牛、和牛、豚、山羊）の個体の確認、体型・特徴の記録、DNA検査のための試料採取、血統の確認、登録料の代行収受、登録手続き、登録証や各種証明書の発行、送付等を実施しました。

	登録・登記 審査・検定	調査・検査 移動証明	遺伝子型検査 (事業団)
乳牛	4, 391頭	1, 184頭	
和牛	8, 225頭	2, 926頭	1, 663頭
種豚	262頭	1, 555頭	
山羊	54頭	33頭	

【その他の事業１】畜産の振興を図る事業

（１）畜産団体からの事務受託等に関する事業

87～94 団体事務受託事業（団体事務受託：8団体）

生産者等で構成される団体との事務受委託契約に基づき、各団体の事務の一部を受託し、受託団体の会計事務等を実施しました。

- ①群馬県和牛改良組合連絡協議会
- ②群馬県乳牛改良協会
- ③群馬県養豚協会
- ④群馬県養鶏協会
- ⑤群馬県種鶏孵卵協会
- ⑥群馬県養蜂協会
- ⑦群馬県畜産技術連盟
- ⑧群馬県家畜人工授精師協会

（２）その他の事業

「廃棄物の処理と清掃に関する法律」に基づく家畜の死体処理に必要な産業廃棄物管理票（マニフェスト）を作成し販売するとともに、畜産に関する情報提供、畜産に関する印刷物の販売等、本会が実施する事業に付随する畜産の振興を図るための事業を行いました。

【事業外】

（１）馬事畜産振興推進事業（受託：馬事畜産振興協議会）

馬事畜産振興協議会が実施する馬事畜産振興事業において、地方競馬の振興を図る取組について、埼玉県畜産会、及び埼玉県浦和競馬組合の協力のもと、本会長名による冠レースを開催し、副賞の授与を行いました。

開催日・場所：令和３年１１月２６日 浦和競馬場

冠レースの概要：第１１レース 群馬県畜産協会会長賞競争

副賞授与：１着 ７号 マッシロ 張田 昂騎手 林隆之調教師

４ 事業報告書の附属明細書について

令和３年度事業報告においては、一般社団法人、及び一般財団法人に関する法律施行規則第３４条第３項に規定する、事業報告の内容を補足する重要な事項はないため事業報告の附属明細書はありません。

